



令和7年7月3日

午前10時

## 災害時に備えた情報伝達演習を実施

## - 指定避難所の安全確認・SNS活用で迅速対応へ -

一関市・平泉町・岩手県建築士会一関支部は、災害時の迅速な避難所対応を目的に、以下のとおり情報伝達演習会を実施します。

本演習は、指定避難所の現地確認や情報共有手順を確認し、応急対策の実効性を高めるためのものです。

## 記

- 1 日 時 7月9日(水) 午後2時～4時20分
- 2 場 所 松川市民センター
- 3 主 催 一般社団法人岩手県建築士会一関支部、一関市、平泉町
- 4 参加機関 一般社団法人岩手県建築士会一関支部、  
一関市消防本部、一関市、平泉町 約30人
- 5 内 容 (1) 建築物の応急危険度判定の講義  
(2) 松川市民センターの現地調査、点検、判定演習  
(3) 調査結果をSNSで即時共有する情報伝達訓練
- 6 その他
  - ・ 本演習を通じて、地域の防災力と連携体制の強化を図ります
  - ・ 平成25年に締結された「災害時における応急対策業務に関する協定書」に基づき、指定避難所における状況確認と情報伝達を円滑に行う訓練を毎年実施しています
  - ・ 今回は第10回目にあたります
  - ・ 詳しくは添付の資料を参照ください

## 問い合わせ先

〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号

建設部都市整備課建築指導係 主任技師 菅原

電話：(0191)21-8543 (ダイヤル)

FAX：(0191)21-8800

メールアドレス：riekosg@city.ichinoseki.iwate.jp

演 習

令和 7 年度

災害協定に基づく情報伝達演習実施計画書

令和 7 年 7 月 9 日 (水)

一 関 市

平 泉 町

一般社団法人岩手県建築士会一関支部

## 1. 目的

本演習は、来るべき震災及び風水害等に備えて、避難場所等指定施設の位置の把握、状態確認及び情報伝達等が、円滑かつ迅速に行われるよう演習し、大地震等の災害対策に万全を期することを目的とする。

## 2. 演習の日時・場所

日 時 令和7年7月9日（水） 14時00分 ～ 16時20分

場 所 松川市民センター 会議室

一関市東山町松川字町裏ノ上8-2

※演習当日に災害の発生又は予想される場合は演習中止とする。（都市整備課から連絡予定）

※演習途中で災害が発生した場合は、その時点で演習中止とする。

## 3. 演習参加機関

【建築】（一社）岩手県建築士会一関支部の被災情報収集等担当者

【行政】一関市建設部都市整備課、平泉町建設水道課、一関市消防本部防災課

## 4. 演習の内容

演習の内容及びタイムスケジュールについては、別紙次第のとおりです

## 5. 注意事項

- ・感染防止対策（マスク着用や手指消毒）は、演習実施施設の指示に従ってください。
- ・その他必要な資料は当日配布いたします。

### 《災害協定に基づく情報伝達演習に関する窓口》

一関市建設部都市整備課 建築指導係 本城、菅原

電話：21-8543（直通）又は21-2111（内線8543）

FAX：21-8800（建設部で共用）

E-mail：[riekosg@city.ichinoseki.iwate.jp](mailto:riekosg@city.ichinoseki.iwate.jp)

令和7年度

【災害協定に基づく避難所判定演習】

日時 令和7年7月9日(水)  
14時00分～16時20分  
場所 松川市民センター 会議室

次 第

司会進行 瀧澤 順昭  
(建築士会一関支部)

《日程》

- 14:00～14:10 開会あいさつ  
一関市 建設部次長兼都市整備課長 千葉 義昭  
(一社)岩手県建築士会一関支部 支部長 村上 恵志
- 14:10～14:50  
(40分) 講義① 講師 村上 恵志(建築士会一関支部)
- 14:50～15:20  
(30分) 講義② 一関市・平泉町・消防より情報提供  
避難所の点検及び調査の実施
- 15:30～15:50  
(20分) ※ヘルメット、スリッパ持参
- 15:50～16:15  
(25分) SNS(LINEグループ)で調査報告実施、反省、総括
- 16:15～16:20 閉会・解散